



つ く の ち ゅ う
津久野中だより

令和 8 年 6 月 30 日
堺市立津久野中学校
校長 草島 進之介

少しずつ変わるといふこと —この夏休みの過ごし方—

1 学期の始業式から終業式までの日にちを数えると、約 100 日になります。この 100 日の間に、さまざまなものが姿を変えました。春、満開だった校庭の桜は、今では青々とした葉をいっぱいに広げています。ブレザーを着て過ごしていた日々は、半袖でも汗をかく季節へと移り替わりました。風鈴の音、アイスやかき氷、夏祭り——季節を感じさせる風物詩も、もうすっかり様変わりしています。「1 学期」というと、まるでひとまとまりの出来事のように感じられますよね。けれども、そこには 100 日、つまり 2400 時間、14 万 4 千分、864 万秒という長い時間が存在していて、大きな変化が生まれるのも当然と言えるだけの時間が流れているのです。

たとえば視点を自分自身に向けてみると、私たち人間の身体も 100 日でかなり変化します。もっと言えば、100 日前と比べると「別人」と言ってもよいほど中身が入れ替わっているのです。具体的には、筋肉や血液の中にある赤血球は日々新しく作り直されているので、100 日ほどでほぼ入れ替わります。また、皮膚は約 1 か月で生まれ変わるため、100 日で 3 回も新しく入れ替わっています。100 日前の自分と今の自分——身体のことだけ見てもこれだけ変化しているのです。ましてや、学習や日常生活、新年度を迎えるにあたって「これを頑張ろう」と決めていたこと、夢や目標に向かう気持ちなどは、きつともっとダイナミックに変化していることでしょう。

では、たくさん変化しているいまのあなたを、あなた自身はどう受け止めていますか？ 納得できていますか？ それとも、思っていたものとは違ったと感じたりしているのでしょうか——。「自分が変わった」ということについて、自分で気がつくこともあるでしょうが、そうでないことも少なくありません。案外、自分のことには気づきにくいものです。そんなときは、家族や習い事の先生などに聞いてみるのもよいかもしれません。あるいは、友達が気づいていることもあるかもしれませんね。

そうして、今のあなたがこの 100 日を振り返って確かめることができたその変化は、あなたがこの 100 日をどのように過ごしてきたかの「答え」と言い換えてもよいのかもしれませんが。私は、そんな変化や今の自分を見つめることが、あなたがこれから迎える夏休みの日々をどのように過ごしていくかを考えるよいヒントになるはずだと考えています。

私たちに起こる変化はさながら季節の移り変わりと同じようなものです。もちろん、長い夏休みを迎えるにあたって、結果を求めるからには気合いや情熱も必要でしょう。しかし、いつも以上に意気込んで、常に高い気持ちを保ち続けていれば、いきなり期待通りに変化できるものではありません。すぐわかる手ごたえに一喜一憂することなく、こうなりたいと願う気持ちや、こんなことができるようになりたいという憧れを胸に、一見すると地味なことを繰り返しながら粘り強く日々を積み重ねていくこと。積み重ねた時間の成果を「試す」機会を何度も自分で作り、いまの自分の変化を確かめること。そんな日々の積み重ねによって、気が付いたら以前とは大きく違う、会いたかった自分と出会うことができなう——。

約 40 日後の 2 学期始業式、あなたと再会するその日に、この夏休みをどのように過ごし、その手ごたえや変化をあなた自身がどう感じる事ができたのか——聞くことができればいいなと思っています。

2年生校外学習

7月8日(水)、2年生は神戸方面へ校外学習に出かけます。まず、「人と防災未来センター」を訪れ、阪神・淡路大震災の被害や当時の体験について学びます。これにより、自然災害の恐ろしさを知るとともに、命を守ることの大切さについて考えます。また、災害に備えて自分たちにできることを考え、防災への意識を高めることをめざします。

南京町からベイエリアにかけての班別自由活動では、ルールを守りながら仲間と声をかけ合い、協力して行動します。その中で、集団での活動に必要なことや、互いに助け合い支え合うことの大切さを感じられるよう取り組みます。来年の修学旅行をイメージした活動でもあるので、是非とも成功させてもらいたいと願っています。

いつも元気と笑顔いっぱいの2年生。震災から復興を遂げた神戸の町や人々の力強さを知り、異国情緒あふれる街並みを歩いて感じることで、授業では得られない多くの学びを体験し、それを今後の学校生活に生かしてくれることを大いに期待しています。

生徒の安全について

いまからちょうど30年前の平成8年7月、堺市でO157学童集団下痢症が発生しました。平成24年、堺市教育委員会は、亡くなられた方や被害にあわれた方を決して忘れない決意のもと、7月12日を「O157堺市学童集団下痢症を忘れない日」と制定しました。また、学校では毎月15日を学校安全の日と定め、職員等で校内等の安全点検をおこなっています。そして、今年は7月1日を小中一斉登校指導日とし、学校・家庭・地域が連携して、登校時の児童生徒の様子を見守り安全を確保する取り組みを行います。子どもたちの安全のために保護者・地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

7月・8月の主な行事予定

7月 1日 一斉登校指導

8日 校外学習(2年)

9日~15日 個人懇談

10日 つくの井戸端

12日 O157堺市学童集団下痢症を忘れない日

16日 大掃除, 給食最終日

17日 終業式

8月 10日~17日 学校閉庁日(電話対応等はできません)

20日 補充授業(3年)

21日 補充授業(3年)

24日 補充授業(3年)

25日 2学期始業式

28日 第1回実力テスト(3年)